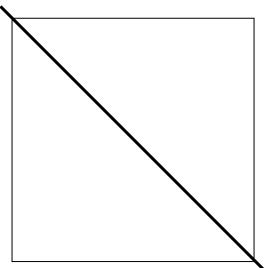
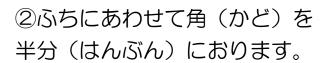
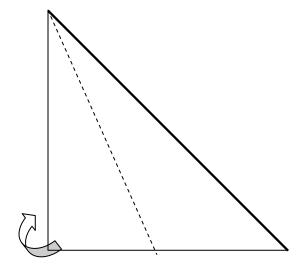
## 目》示几一卷的了了那多引

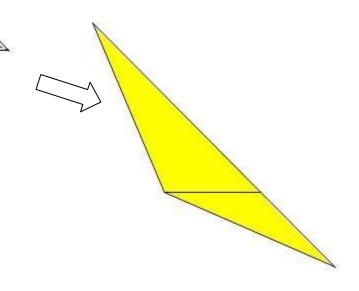


①対角線(たいかくせん)にそって 半分(はんぶん)にきります。

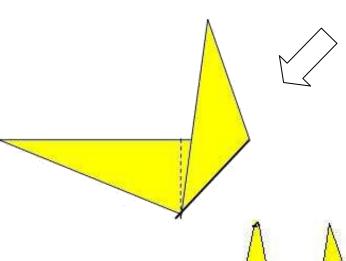




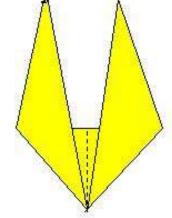
③反対(はんたい)の角(かど)も ふちにあわせて半分(はんぶん)に おります。

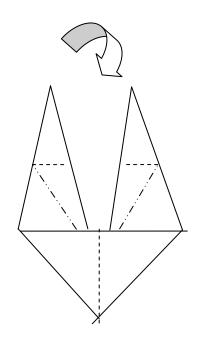


④半分(はんぶん)におり線(せん)をつけ、つけたまんなかのおり線(せん)からほんのすこしだけあけておりあげます。



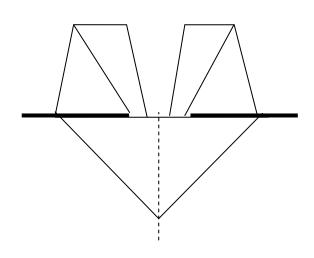
⑤反対側(はんたいがわ)もお なじようにおりあげます。まん なかをすこしだけあけておき ます。



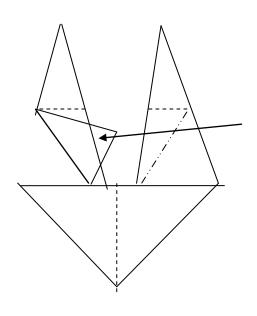


⑥全体(ぜんたい)をひっくりかえします。 うえの部分(ぶぶん)をしたへおりまげます。 おりまげた先端(せんたん)が、すこしした にはいりこむくらいにおります。(両側(りょうがわ)ともおなじ)

⑦まんなかにおりさげた部分(ぶ ぶん)のはしまで左右(さゆう) にきりこみを入れます。

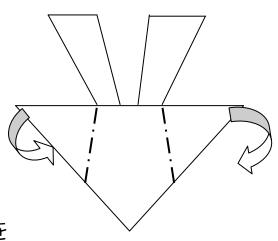


⑧⑥でおりまげた部分(ぶぶん)をいったんもどして、きりこみをいれた部分(ぶぶん)をまきこむようにおって耳(みみ)のかたちをととのえます。反対側(はんたいがわ)もおなじです。もどした部分(ぶぶん)はまたおりさげます。

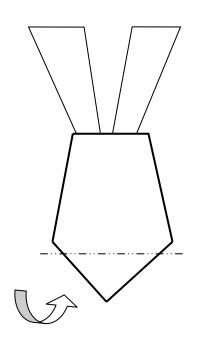


8-2 この部分(ぶぶん)もうしろへおりこみます。

⑨左右(さゆう)をおりまげて顔(かお)のかたちをととのえます。



⑩したのとがった部分(ぶぶん)を うしろへおります。



⑪顔(かお)をかいたらかんせい!!

